

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-----------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | (仮称)茅ヶ崎市茅ヶ崎二丁目計画 新築工事 | 階数 | 地上7F |
| 建設地 | 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎二丁目1880-1 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 近隣商業地域、準防火地域 | 平均居住人員 | 464人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 集合住宅 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2022年8月 予定 | 評価の実施日 | 2021年1月15日 |
| 敷地面積 | 4,670㎡ | 作成者 | 榊長谷エコーホレーション |
| 建築面積 | 1,934㎡ | 確認日 | 2021年1月15日 |
| 延床面積 | 10,078㎡ | 確認者 | 榊長谷エコーホレーション |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (46 kg-CO2/年・m2)

②建築物の取組み 82% (37.72 kg-CO2/年・m2)

③上記+②以外の 82% (37.72 kg-CO2/年・m2)

④上記+ 82% (37.72 kg-CO2/年・m2)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

| | |
|-------|-----|
| 音環境 | 3.0 |
| 温熱環境 | 3.7 |
| 光・視環境 | 3.4 |
| 空気質環境 | 4.0 |

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

| | |
|-----|-----|
| 機能性 | 4.1 |
| 耐用性 | 3.1 |
| 対応性 | 2.5 |

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.6

| | |
|------|-----|
| 生物環境 | 2.0 |
| まちなみ | 5.0 |
| 地域性・ | 3.5 |

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

| | |
|-------|-----|
| 建物外皮の | 4.0 |
| 自然エネ | 3.0 |
| 設備システ | 3.8 |
| 効率的 | 3.0 |

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

| | |
|--------|-----|
| 水資源 | 3.0 |
| 非再生材料の | 2.8 |
| 汚染物質 | 3.3 |

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

| | |
|-------|-----|
| 地球温暖化 | 3.7 |
| 地域環境 | 3.1 |
| 周辺環境 | 2.7 |

3 設計上の配慮事項

| 総合 | その他 | |
|---|---|---|
| 本計画地は「茅ヶ崎駅北口特別景観まちづくり地区東海道街区」に該当しており、歩行環境の充実が図られる地域である。街並の雰囲気と調和し、都市的な外観デザインとした計画としている。 | 0 | |
| Q1 室内環境 断熱等性能等級における等級4相当を取得予定。 | Q2 サービス性能 空調・給排水配管は、耐用年数の長い管材を使用している。 | Q3 室外環境(敷地内) 周辺の街並みと調和するよう、接道部分にはエントランスアプローチや車路出入口を除き、可能な限り植栽を設ける計画としている。 |
| LR1 エネルギー 断熱等性能等級4を取得予定。 BEI=0.92、LED照明設備及び潜熱回収型給湯器を採用。 | LR2 資源・マテリアル 躯体+LGS+仕上材のフェイェルを採用。 | LR3 敷地外環境 行政指導以上の駐車台数・駐輪台数を確保している。また荷捌きスペースを計画している。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される